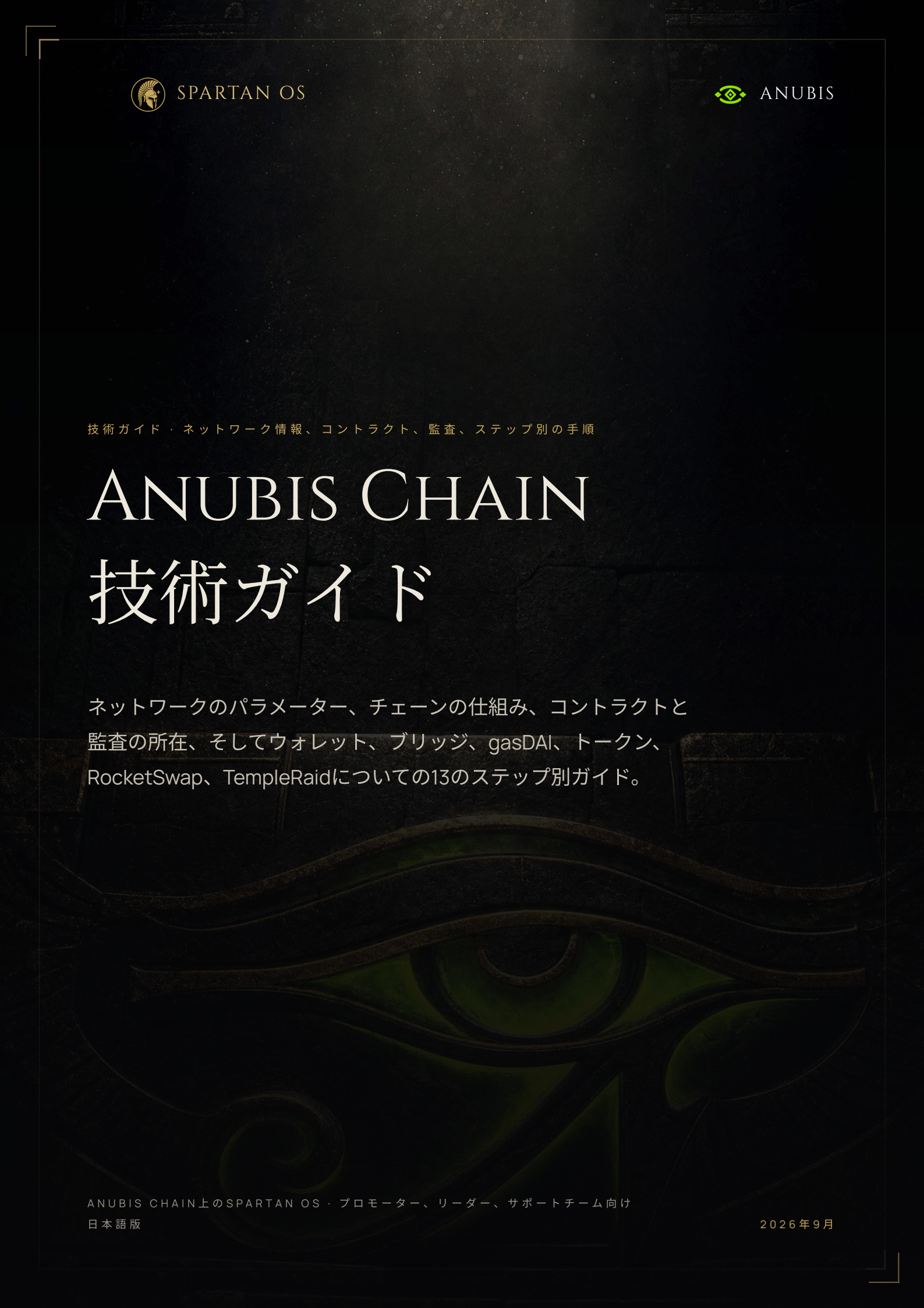
SPARTAN OS

ANUBIS

技術ガイド · ネットワーク情報、コントラクト、監査、ステップ別の手順

Anubis Chain 技術ガイド

ネットワークのパラメーター、チェーンの仕組み、コントラクトと監査の所在、そしてウォレット、ブリッジ、gasDAI、トークン、RocketSwap、TempleRaidについての13のステップ別ガイド。



ANUBIS CHAIN上のSPARTAN OS · プロモーター、リーダー、サポートチーム向け

日本語版

2026年9月

目次

本ガイドの内容

全5部構成です。最初にネットワーク情報、次にチェーンの仕組み、続いてコントラクトと監査の所在、そしてガイドです。最後の部は安全チェックリストとトラブルシューティング表です。

I ネットワーク情報 03

II チェーンの仕組み 06

III コントラクト、監査、情報源 09

IV ステップ別ガイド 12

V 安全とトラブルシューティング 23

本ガイドを使う前に

ウォレットの画面はリリースのたびに変わります。以下の手順が示すのは操作の順序と入力する値であり、すべてのボタンの正確な位置ではありません。プロジェクトから提供されるべき値のうち、この版のために確認できていないものは[角括弧]で示しています。公開する前に、anubischain.aiまたは公式Xアカウントから記入してください。メッセージから記入してはいけません。

01 MetaMask · 02 Bitget Wallet · 03 OKX Wallet · 04 TokenPocket · 05 Binance Wallet

06 Anubis Bridge · 07 GaleBridge · 08 Bridgers · 09 gasDAI

10 RMとGDのインポート · 11 RocketSwap · 12 TempleRaid · 13 エクスプローラーで検証

対象読者

新規ユーザーからの質問に答えるサポートチーム。グループのオンボーディングを担うリーダー。推測に頼らず、最初の10分間を相手と一緒に順を追って進められるようになりたいプロモーター。別のウィンドウでウォレットを開いたまま、スマートフォンで手順を追えるように書かれています。



01

第 I 部

ネットワーク情報

ウォレットに必要なパラメーター、プロジェクトが公表している数値、そしてその2つのうち自分で確認できるのはどちらか。

ネットワークパラメーター

この5つの値は、カスタムネットワークを追加する際に、どのEVMウォレットでも入力を求められるものです。chainlist.orgに登録されており、そこで確認できます。

項目	値	備考
ネットワーク名	ANUBIS Mainnet	名前は任意です。サポート用のスクリーンショットと表示が一致するよう、この名前を使ってください。
チェーンID	6714（hex 0x1a3a）	重要なのはこの値です。チェーンIDが間違っていれば、ウォレットは別のネットワークに接続しています。
RPC URL	https://rpc.anubispace.org	サードパーティのガイドで公表されている値です。公開前にanubischain.aiで確認してください。
通貨記号	gasDAI	ネイティブの手数料単位です。DAIにペッグされています。
ブロックエクスプローラー	https://browser.anubispace.org	Blockscoutベースです。すべての取引、アドレス、コントラクトを表示します。

ネットワークの数値

100M+
累計取引数（定期データレポート、2026年9月）

18M+
アドレス

16K+
デプロイ済みスマートコントラクト数

1.9K+
チェーン上のトークン数

~1 S
平均ブロック時間（報告どおり）

100%
EVM互換。検証可能：Ethereumのあらゆるツールが接続できます。

以前のプロジェクト資料では、毎秒2,400件以上の取引、450ミリ秒のブロック時間、10ミリ秒未満のPLONK証明検証、標準的な手数料$0.00005、52ノード中21のアクティブバリデーターが挙げられています。これらはプロジェクト自身の数値です。チェーンはThe Graphによってインデックスされ、Blockscoutで閲覧できます。クロスチェーンのルートは、2つのAnubisブリッジに加え、LayerZeroとStargateを経由します。

ブロック時間についての注記

プロジェクト資料では450ミリ秒、2026年9月のデータレポートでは約1秒とされています。ネットワークの技術ドキュメント（anubis-network.gitbook.io）は、ブロック目標2秒のIBFT 2.0派生方式を説明しています。実際の値は、エクスプローラーの最新ブロック表示で確認できます。示すことができる数値を引用し、その出典を明示してください。

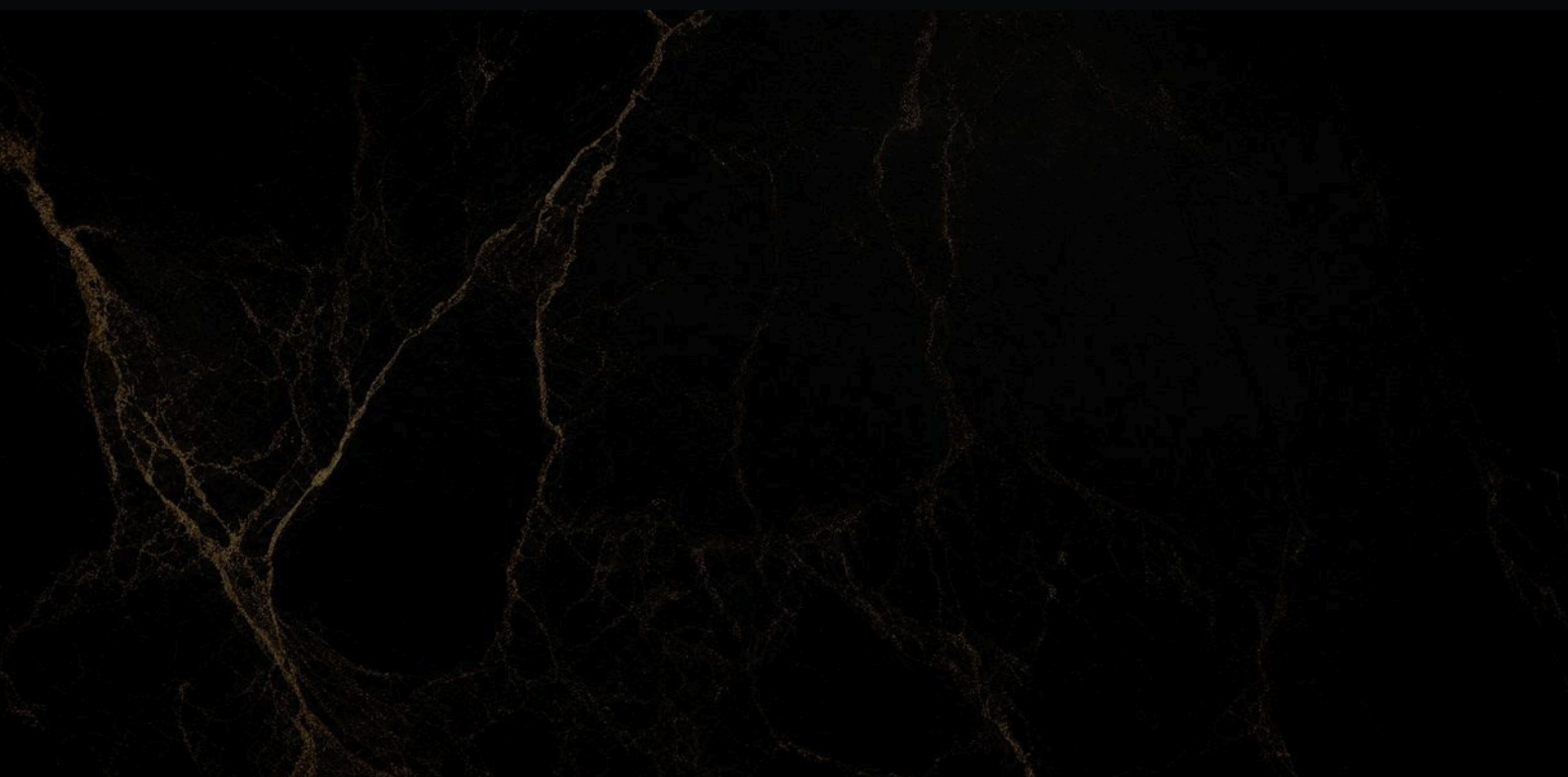
検証可能な事項と公表事項

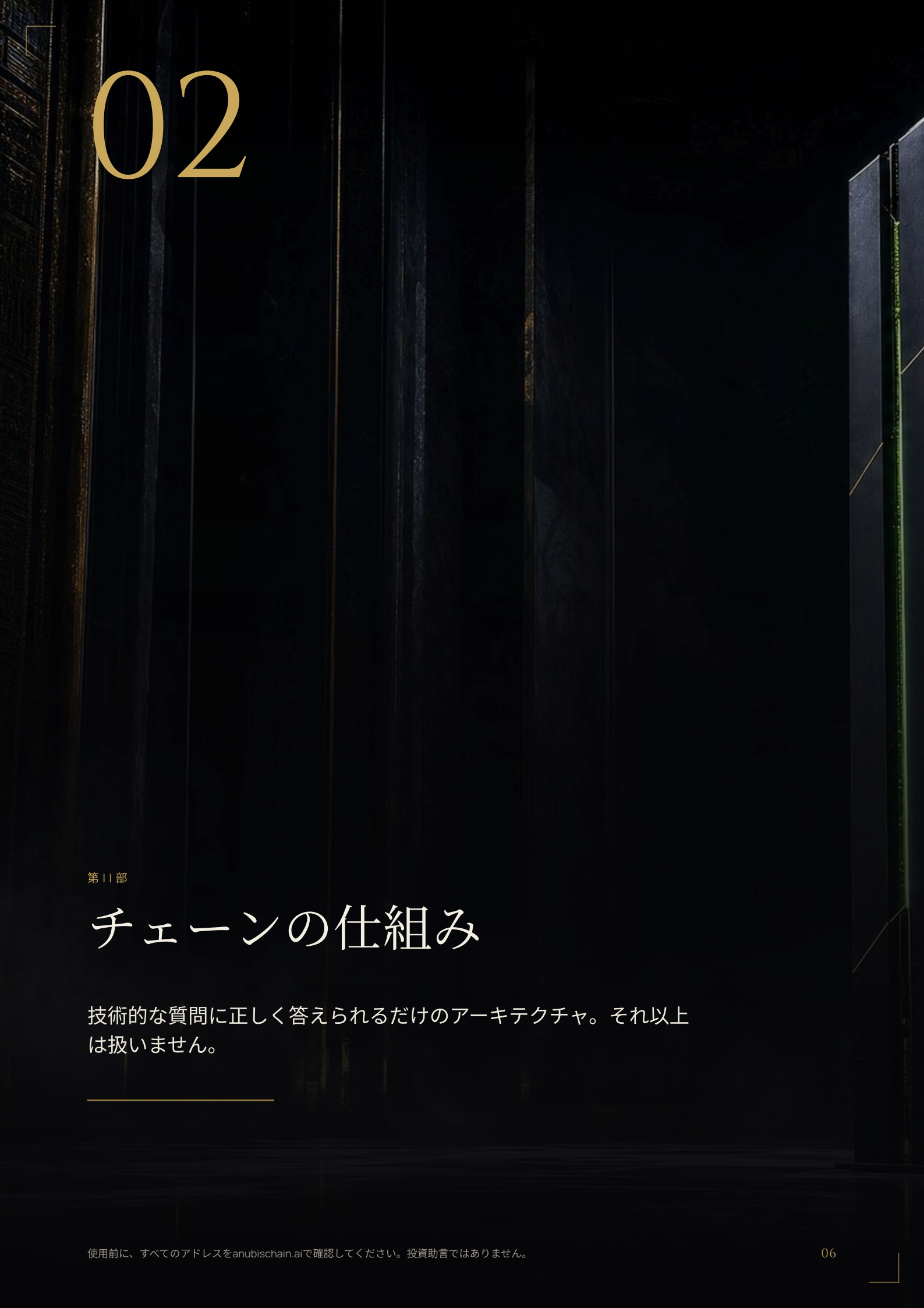
自分で確認できるもの

- チェーンID 6714（chainlist.org/chain/6714）
- ネイティブ通貨としてのgasDAI（chainlist.org）
- エクスプローラー：browser.anubispace.org
- EVM互換性（MetaMaskが接続でき、Solidityのコントラクトをデプロイできる）
- リアルタイムのブロック時間と取引数（エクスプローラー）
- Ethereum、BNB Chain、Polygon上のブリッジのロックコントラクト（送金元チェーンのエクスプローラー）
- GaleBridgeの監査（skynet.certik.com）

プロジェクトが公表しているもの

- 毎秒2,400件以上の取引
- 10ミリ秒未満の証明検証
- 52ノード中21のアクティブバリデーター
- エコシステム全体で137の監査済みコントラクト
- $100Mのエコシステムファンド
- RMとGDのコントラクトアドレス（公式チャンネルから記入）





02

第 I I 部

チェーンの仕組み

技術的な質問に正しく答えられるだけのアーキテクチャ。それ以上は扱いません。

コンセンサス

Anubisは、IBFT 2.0（Istanbul Byzantine Fault Tolerance）の派生方式を採用しています。固定されたバリデーターの集合が、順番にブロックを提案します。バリデーターの3分の2以上が署名した時点で、ブロックはファイナルになります。確率的ファイナリティも再編成もありません。一度確定したブロックは変わりません。ドキュメントによれば、アクティブなバリデーターの数の上限は100で、100ブロックからなるエポックごとに、検証可能なランダム関数を用いて再選出されます。そのため、集合は誰にも誘導できない形で入れ替わります。

選択的プライバシー

Anubis上の取引は、Ethereumとまったく同じく、デフォルトで公開されています。ユーザーは取引をシールドすることを選べます。シールドされた取引では、金額と取引の種類は見えたままですが、送信者と受信者の身元はPLONKゼロ知識証明によって保護されます。ネットワークは身元ではなく証明を検証します。プロジェクトはこれを、人に対してはプライベート、プロトコルに対しては透明であると説明しています。監査人は、誰が関わったかを見ることなく、ルールが守られたことを確認できます。

シールドされた取引は、証明をユーザー側で生成し、オンチェーンで検証する必要があるため、透明な取引より確定に時間がかかります。本ガイドで扱う操作はすべて透明な取引がデフォルトで、約1秒で確定します。

閾値暗号化メンプール

保留中の取引は、BLS12-381閾値暗号を用いて、バリデーターに届く前に暗号化されます。取引の復号には少なくともバリデーターの3分の2の協力が必要で、それはブロック内での取引の位置が確定した後にしか行われません。ユーザーにとっての意味は、ブロック提案者がRocketSwap上の保留中のスワップを見て、その前に取引を割り込ませることはできない、ということです。サンドイッチ攻撃は、分散型取引所（DEX）で個人トレーダーが損失を被る最も一般的な原因ですが、単に抑止されるのではなく、構造的に防止されています。

GASDAIによるガス代

ネイティブの手数料単位はgasDAIで、DAIに1対1でペッグされています。EthereumならETHが表示される場所に、ウォレットはgasDAIの残高を表示します。手数料はこの単位で提示され、支払われます。単位が安定しているため、ユーザーが目にする手数料は、どの日であっても、ドル建てで実際に支払う手数料と同じです。gasDAIは公式ブリッジを通じて入手します。ガイド09を参照してください。

EVM互換性

Anubisは、証明検証のためのプリコンパイル済みコントラクトを追加したEthereum仮想マシンを実行しています。Ethereum向けに書かれたコントラクトは、変更なしでそのままデプロイできます。カスタムEVMネットワークに対応したウォレットであれば接続できます。Hardhat、Foundry、Remix、ethers.jsをはじめとするツールチェーンは、Ethereumと同じように動作します。サポートチームにとっての実際的な意味は、Ethereumに慣れたユーザーが新たに覚えるべきことは、チェーンIDと手数料単位以外にないということです。

出典

アーキテクチャは、anubis-network.gitbook.io/anubis-networkにあるAnubis Networkドキュメントの記述（System Architecture、Selective Privacy Protocol Model、Consensus Mechanism、Transaction Lifecycle）に基づいています。このセクションで扱っていない質問に答える前に、これらのページを読んでください。





03

第 I I I 部

コントラクト、監査、情報源

コードの所在、それを誰が確認したか、そしてアドレスを取得してよい唯一の場所。

インフラと監査

構成要素	アドレスまたは所在	監査状況
Anubis Bridge（アプリ）	app.anubisbridge.com	公式。ロックコントラクトはetherscan.io、bscscan.com、polygonscan.comで確認できます。
GaleBridge（アプリ）	galebridge.net	公式。2025年10月にCertiKが監査：指摘事項3件、重大なものはなし。レポートはskynet.certik.comにあります。
Bridgers（サードパーティ）	app.bridgers.xyz	独立したルーターです。Anubisが運営するものではありません。独自の監査が適用されます。
Stargate（サードパーティ）	stargate.finance	anubischain.aiに掲載されているLayerZeroベースのルート。独立運営です。
RocketSwap	Anubisのネイティブ取引所	CertiK Skynetに掲載。Uniswap V2の設計です。
エクスプローラー	browser.anubispace.org	Blockscout。

トークンコントラクト

コントラクトアドレスは、本資料の中で最も危険な値です。アドレスが間違っていれば、ユーザーは偽のトークンをインポートしたり、どこにも届かない先に資金を送ったりすることになります。以下のアドレスは、本ガイドを配布する前に、anubischain.aiまたはSpartan OSの公式Xアカウントから記入しなければなりません。また、すべてのユーザーに、インポートする前に最初の4文字と最後の4文字を公式情報源と照合するよう伝えてください。

トークン	ANUBIS上のコントラクトアドレス（チェーン6714）
RM · Spartan OSのエコシステムトークン	[公開前にanubischain.aiで確認]
GD · Spartan OSのガバナンストークン	[公開前にanubischain.aiで確認]
USDT（ブリッジ済み）	[公開前にanubischain.aiで確認]
USDC（ブリッジ済み）	[公開前にanubischain.aiで確認]
DAI（ブリッジ済み）	[公開前にanubischain.aiで確認]

公式情報源

Anubis Chain
公式サイト
anubischain.ai

Spartan OS
Xの公式アカウント
x.com/Spartan_Arena_

Anubis Chain
Xの公式アカウント
x.com/ANUBISCHAIN_

Anubis Bridge
USDTまたはDAIをチェーンに移す
app.anubisbridge.com

エクスプローラー
すべての数値を確認可能
browser.anubispace.org

出典	アドレス	用途
ウェブサイト	anubischain.ai	ブリッジのリンク、ウォレット一覧、ドキュメントへのリンク。信頼の起点です。
ドキュメント	anubis-network.gitbook.io/anubis-network	アーキテクチャとプロトコルの詳細。
Anubis ChainのX	x.com/ANUBISCHAIN_	お知らせ、コントラクトアドレス。
X上のSpartan OS	x.com/Spartan_Arena_	TempleRaid、Token Router、RM、GDに関するお知らせ。
X上のAnubis Labs	x.com/Anubis_Labs	エコシステムとパートナーに関するお知らせ。
Telegram	t.me/AnubisGlobal	コミュニティ。ここに投稿されたメッセージから、決してアドレスを取得しないでください。
チェーンレジストリ	chainlist.org/chain/6714	ネットワークパラメーター。
監査	skynet.certik.com	GaleBridgeのレポート、RocketSwapの掲載情報。
市場データ	geckoterminal.com · dextools.io	RocketSwap上のRMプール。

ルール

アドレスが公式といえるのは、anubischain.aiまたは上記3つのXアカウントのいずれかに掲載されている場合です。チャット、DM、スクリーンショット、転送されたメッセージにあるアドレスは、誰が送ってきたものであっても公式ではありません。

04



第 I V 部

ステップ別ガイド

新規ユーザーが必要とする順に並べた13のガイドです。いずれも、
ウォレットを開いたまま手順を追えるように書かれています。

始める前に

どのガイドも、ウォレットがインストール済みで、そのシードフレーズ（復元フレーズ）を書き留めてオフラインで保管しており、移すための少額のステーブルコインをEthereum、BNB Chain、Polygonのいずれかに持っていることを前提としています。

推奨

Bitget Wallet

Anubis Chainが統合されています。ネットワークはすでに追加されており、スワップとクロスチェーンもウォレット内で行えます。手順が最も少ない方法です。

その他の対応ウォレット

OKX · TokenPocket · Binance Wallet

Anubisがネットワーク一覧に表示されるか、第I部のパラメーターで追加します。

手動

MetaMaskなど

5つのパラメーターを使って、手動でネットワークを追加します。Rabby、Trust Wallet、Zerionでも同じ方法で使えます。

順番

ネットワークを追加します（ガイド01から05、いずれか1つを選択）。ステーブルコインをブリッジしてgasDAIを受け取ります（ガイド06から09）。RMとGDをインポートします（ガイド10）。RocketSwapでスワップします（ガイド11）。TempleRaidをプレイします（ガイド12）。エクスプローラーで何でも確認します（ガイド13）。

まずテスト

ブリッジや新しいルートを初めて使うときは、少額を送ってください。browser.anubispace.orgで着金を確認します。それから残りを送ります。この1つの習慣で、サポートチームが目にする損失の大半を防げます。

ガイド01 · METAMASKにANUBISを追加

MetaMaskには、Anubisが最初から入っていません。第I部の5つのパラメーターを使い、カスタムネットワークとして追加します。

1 **ネットワーク選択を開く**
MetaMaskの拡張機能またはアプリで、左上のネットワーク名をタップします。**ネットワークを追加**を選び、次に**ネットワークを手動で追加**を選びます。

2 **パラメーターを入力**
ネットワーク名：ANUBIS Mainnet。RPC URL：https://rpc.anubispace.org。チェーンID：6714。通貨記号：gasDAI。ブロックエクスプローラー：https://browser.anubispace.org。

3 **保存して切り替え**
保存をタップします。MetaMaskが新しいネットワークに切り替わります。ブリッジするまで、残高は0 gasDAIと表示されます。

4 **チェーンIDを確認**
もう一度ネットワーク選択を開き、項目が6714になっていることを確認します。チェーンIDがRPCの応答と一致しないとMetaMaskが警告した場合、RPC URLが間違っています。先に進まないでください。

表示されるはずの内容

上部のネットワーク名がANUBIS Mainnetとなり、残高は0 gasDAIと表示されます。Anubis上のアドレスは、Ethereum上のアドレスと同じです。

ガイド02 · BITGET WALLETを使う

Anubis ChainはBitget Walletに統合されています。追加するものはありません。

1 **インストールし、ウォレットを作成またはインポート**
bitget.comまたは公式アプリストアの掲載ページから入手します。シードフレーズ（復元フレーズ）を書き留めてください。決して写真に撮らないでください。

2 **ネットワークを探す**
資産画面を開き、ネットワーク一覧で**Anubis**を検索するか、ネットワークを絞り込んで有効にします。Anubis上のアドレスは、他のEVMネットワーク上のアドレスと同じです。

3 **ウォレット内からブリッジ**
Bitget Walletのスワップ機能は、Anubisへのクロスチェーンに対応しています。送金元の資産（例：BNB Chain上のUSDT）を選び、送金先としてAnubisを選んで、画面の指示に従います。ルートが対応している場合は、手数料用のgasDAIが送金とともに届きます。Anubis上にガス代がないとウォレットが警告した場合は、ガイド09を使ってください。

4 **アプリケーションに接続**
ウォレット内蔵のブラウザでTempleRaidまたはRocketSwapを開き、接続します。ウォレットはAnubisに接続したままです。

表示されるはずの内容

最初の送金の後、ネットワーク一覧にAnubisが表示され、gasDAIの残高がある状態。

ガイド03 · OKX WALLETを使う

OKX Walletは、Anubisに直接対応しています。

1. **OKX Walletをインストール**
   okx.comまたは公式アプリストアの掲載ページから入手します。ウォレットを作成またはインポートし、シードフレーズ（復元フレーズ）をオフラインで保管してください。

2. **Anubisを有効化**
   ネットワーク管理画面を開きます（通常は設定、またはホーム画面のネットワークアイコンから）。**Anubis**を検索して有効にします。表示されない場合は、第I部のパラメーターで手動で追加します。

3. **資金を入れる**
   OKX Walletを接続した状態でガイド06または07を使ってブリッジするか、ウォレット内のクロスチェーン機能で送金先にAnubisが表示されていれば、それを使います。

4. **接続**
   OKX Walletのブラウザでアプリケーションを開くか、デスクトップのブラウザからWalletConnectで接続します。

表示されるはずの内容

ネットワーク一覧にAnubisがあり、ブリッジ後にgasDAIの残高がある状態。

ガイド04 · TOKENPOCKETを使う

TokenPocketは、選択可能なネットワークとしてAnubisに対応しています。

1 **TokenPocketをインストール**
tokenpocket.proまたは公式アプリストアの掲載ページから入手します。ウォレットを作成またはインポートします。

2 **ネットワークを追加**
ネットワーク選択をタップし、Anubisが一覧にない場合は**カスタムネットワークを追加**を選んで、第I部のパラメーターを入力します。一覧にある場合は、有効にします。

3 **資金を入れて接続**
ガイド06または07でブリッジします。DAppブラウザでTempleRaidまたはRocketSwapを開き、接続します。

表示されるはずの内容

ウォレットの上部でAnubisが選択され、ネイティブ残高としてgasDAIが表示されている状態。

ガイド05 · BINANCE WALLETを使う

Binance Wallet（Binanceアプリにあ るWeb3ウォレット）は、Anubisに対応しています。

1 **Web3ウォレットを開く**
Binanceアプリで**ウォレット**に進み、**Web3**を選びます。ウォレットを作成またはインポートします。

2 **Anubisを有効化**
ネットワーク設定を開き、Anubisを有効にします。一覧にない場合は、第I部のパラメーターで追加します。

3 **資金を入れる**
Binanceの取引所アカウントから、BNB Chain上のWeb3ウォレットにUSDTまたはその他の対応資産を送金し、ガイド06または07でAnubisにブリッジします。あるいは、ウォレットのクロスチェーン機能に送金先としてAnubisが表示されていれば、それを使います。

4 **接続**
Web3ウォレットのブラウザでアプリケーションを開きます。

表示されるはずの内容

Web3ウォレットのネットワーク一覧にAnubisがあり、ブリッジ後にgasDAIの残高がある状態。

ガイド06 · ANUBIS BRIDGEでブリッジ

Ethereum、BNB Chain、Polygonからの1対1の公式ブリッジです。対応資産：USDT、USDC、DAI、ETH、BNB、POL。

1. **公式サイトからブリッジを開く**
anubischain.aiにアクセスしてブリッジのリンクをたどるか、app.anubisbridge.comを自分で入力します。メッセージに含まれるブリッジのリンクは、決して開かないでください。

2. **ウォレットを接続**
ガイド01から05で設定したウォレットを選びます。ウォレットが**送金元**チェーン（Ethereum、BNB Chain、Polygonのいずれか）に接続されていて、送る資産と、そのチェーンのガストークンを1回の取引に足りる分だけ持っていることを確認してください。

3. **ルートと金額を選ぶ**
送金元チェーン、送金先**Anubis（6714）**、資産、金額。最初の送金では、少額のテスト送金をしてください。

4. **承認してからブリッジ**
ウォレットの確認画面は2回表示されます。ブリッジコントラクトに資産の使用を許可する**承認**の取引と、**ブリッジ**の取引そのものです。両方とも内容を読んでください。署名する前に、ブリッジの画面で送金先のチェーンIDが6714であることを確認してください。

5. **待ってから確認**
送金は、送金元チェーンでの確定後に完了します。browser.anubispace.orgを開き、自分のアドレスを貼り付けて、資産が届いていることを確認します。それから全額を送ります。

表示されるはずの内容

browser.anubispace.org上で、自分のアドレスにブリッジした資産が表示され、ルートが発行した場合はgasDAIの残高もある状態。

ガイド07 · GALEBRIDGEでブリッジ

同じルートを持つ2つ目の公式ブリッジです。2025年10月にCertiKによる監査済み。

1 **GaleBridgeを開く**
galebridge.netを入力するか、anubischain.aiのリンクをたどります。

2 **接続して選ぶ**
送金元チェーンでウォレットを接続します。資産、金額、送金先としてAnubisを選びます。

3 **承認してブリッジ**
ガイド06と同じ2回の確認画面です。送金先のチェーンIDを確認してください。

4 **確認**
追加で送る前に、browser.anubispace.orgで着金を確認してください。

表示されるはずの内容

結果はガイド06と同じです。応答が速い方のブリッジを使ってください。どちらも公式です。

ガイド08 · BRIDGERSまたはSTARGATEでブリッジ

anubischain.aiに掲載されている2つのサードパーティのルートです。どちらもAnubisが運営するものではありません。

1 **何が変わるかを理解する**
サードパーティのブリッジには、独自のコントラクト、手数料、サポートがあります。Anubisはこれらのルートを利便性のために掲載しています。問題が起きた場合の連絡先は、Anubisではなく、そのサードパーティのサポートです。

2 **ルートを開く**
Bridgersはapp.bridgers.xyz、Stargateはstargate.finance。アドレスは自分で入力してください。

3 **送金先にAnubisを選ぶ**
保有している資産でAnubis（6714）が選択肢にない場合、そのルートは対応していません。代わりにガイド06を使ってください。

4 **テストしてから送金**
まず少額を送ります。エクスプローラーで確認します。それから残りを送ります。

表示されるはずの内容

browser.anubispace.org上で、自分のアドレスに資産が届いている状態。

ガイド09 · 手数料用のGASDAIを入手

Anubis上の取引には、それぞれセント単位に満たないごくわずかな手数料がかかり、gasDAIで支払います。他の操作をする前に、少額の残高が必要です。

1. **入手元を知る**
   gasDAIは公式ブリッジを通じて発行されます。DAIをブリッジするのが直接的なルートで、送金先での残高がネットワークのネイティブなガス単位として機能します。ルートによっては、他の資産と一緒に少額のgasDAIが届くものもあります。

2. **DAIをブリッジ**
   資産としてDAIを選び、ガイド06または07を使います。公表されている手数料であれば、数ドルで数千件の取引をまかなえます。

3. **ネイティブ残高を確認**
   ウォレットでAnubisネットワークを選んでいるとき、上部に表示される残高がgasDAIです。他の資産をブリッジした後に0と表示される場合は、少額のDAIをブリッジしてください。

4. **ガス代不足で取引が失敗した場合**
   エラーには、ガス代の資金不足（insufficient funds for gas）と表示されます。DAIをブリッジしてください。gasDAIを直接売ると持ちかける相手からは、何も買わないでください。

表示されるはずの内容

Anubis上のネイティブ残高として、ゼロではないgasDAI残高がある状態。RocketSwapでの1回の取引にかかる費用は、1セントを大きく下回るはずです。

ガイド10 · RMとGDをインポート

トークンは、そのコントラクトアドレスを追加するまでウォレットに表示されません。アドレスは公式情報源からのみ取得してください。

1 **アドレスを取得**
anubischain.aiまたはx.com/Spartan_Arena_から取得し、コピーします。最初の4文字と最後の4文字を公式の投稿と照合します。

2 **インポート画面を開く**
Anubisネットワークに接続したウォレットで、**トークンをインポート**または**カスタムトークンを追加**を選びます。

3 **貼り付けて確認**
コントラクトアドレスを貼り付けます。ウォレットがコントラクトからシンボル（RMまたはGD）と小数桁数を読み取ります。シンボルが一致しない場合は中止してください。アドレスが間違っています。

4 **2つ目のトークンも同様に**
RMとGDは別々のコントラクトです。両方をインポートしてください。

表示されるはずの内容

Anubis上の資産一覧にRMとGDが表示され、入手するまでは残高0となっている状態。

ガイド11 · ROCKETSWAPでスワップ

ネイティブ取引所です。Uniswap V2の設計で、他の人の注文ではなく、流動性プールを相手に取引します。RMはUSDTとの間で取引されます。

1 **RocketSwapを開く**
anubischain.aiのリンクをたどります。Anubis上でウォレットを接続します。

2 **ペアを選ぶ**
USDT（ブリッジ済み）からRMへ、またはその逆。RMが一覧に表示されない場合は、ガイド10のコントラクトアドレスを貼り付けます。

3 **見積もりを読む**
画面には、受け取る数量、価格への影響、スリッページを考慮した最低受取額が表示されます。価格への影響が大きい場合は、取引に対してプールが薄いことを意味します。金額を減らしてください。

4 **承認してからスワップ**
トークンを初めて使うときは、**承認**の取引が必要です。その後に**スワップ**を行います。いずれもgasDAIで、セント単位に満たないごくわずかな手数料がかかります。

5 **エクスプローラーで確認**
ウォレットに取引ハッシュが表示されます。それをbrowser.anubispace.orgに貼り付けると、スワップ、プール、金額を確認できます。

表示されるはずの内容

ウォレットのRM残高が更新され、エクスプローラーに取引が表示されている状態。暗号化メンプールにより、誰もそのスワップをフロントランニングできません。

ガイド12 · TEMPLERAIDをプレイ

Spartan OS初のアプリケーションです。1ラウンド六十秒、結果は検証可能な乱数で決まり、Anubis上で決済されます。2026年9月6日からGoPlayとともに稼働中です。

1. **TempleRaidを開く**
   x.com/Spartan_Arena_またはanubischain.aiのリンクをたどります。Anubis上でウォレットを接続します。Bitget、OKX、TokenPocket、Binance Wallet、MetaMaskに対応しています。

2. **資産を選ぶ**
   RMやGDを含め、複数のエコシステム資産が使えます。保有している資産を選びます。変換の手順はありません。

3. **ラウンドに参加**
   金額を選び、ウォレットで取引を確定します。参加は即座にオンチェーンで記録されます。ラウンドは六十秒間続きます。

4. **結果の確定を見る**
   結果は証明可能な乱数で決まり、オンチェーンで決済されます。獲得額がある場合は、同じウォレットに入金されます。

5. **任意のラウンドを検証**
   取引ハッシュをbrowser.anubispace.orgに貼り付けます。参加、乱数の呼び出し、決済がすべて確認できます。

表示されるはずの内容

エクスプローラー上でラウンドが決済済みとなり、ウォレット残高に結果が反映されている状態。運に左右されるゲームにはリスクがあります。オンボーディングする相手には、そのことを伝えてください。

ガイド13 · エクスプローラーで検証

browser.anubispace.orgには、チェーン上のすべてが表示されます。その読み方を身につければ、サポートへの質問の大半に答えられます。

1 **アドレスを調べる**
任意のアドレスを検索ボックスに貼り付けます。そのアドレスのgasDAI残高、トークン残高、送受信したすべての取引が表示されます。

2 **取引を調べる**
取引ハッシュを貼り付けます。ステータス（成功または失敗）、ブロック、支払われた手数料、送信者、受信者、トークンの移動が表示されます。

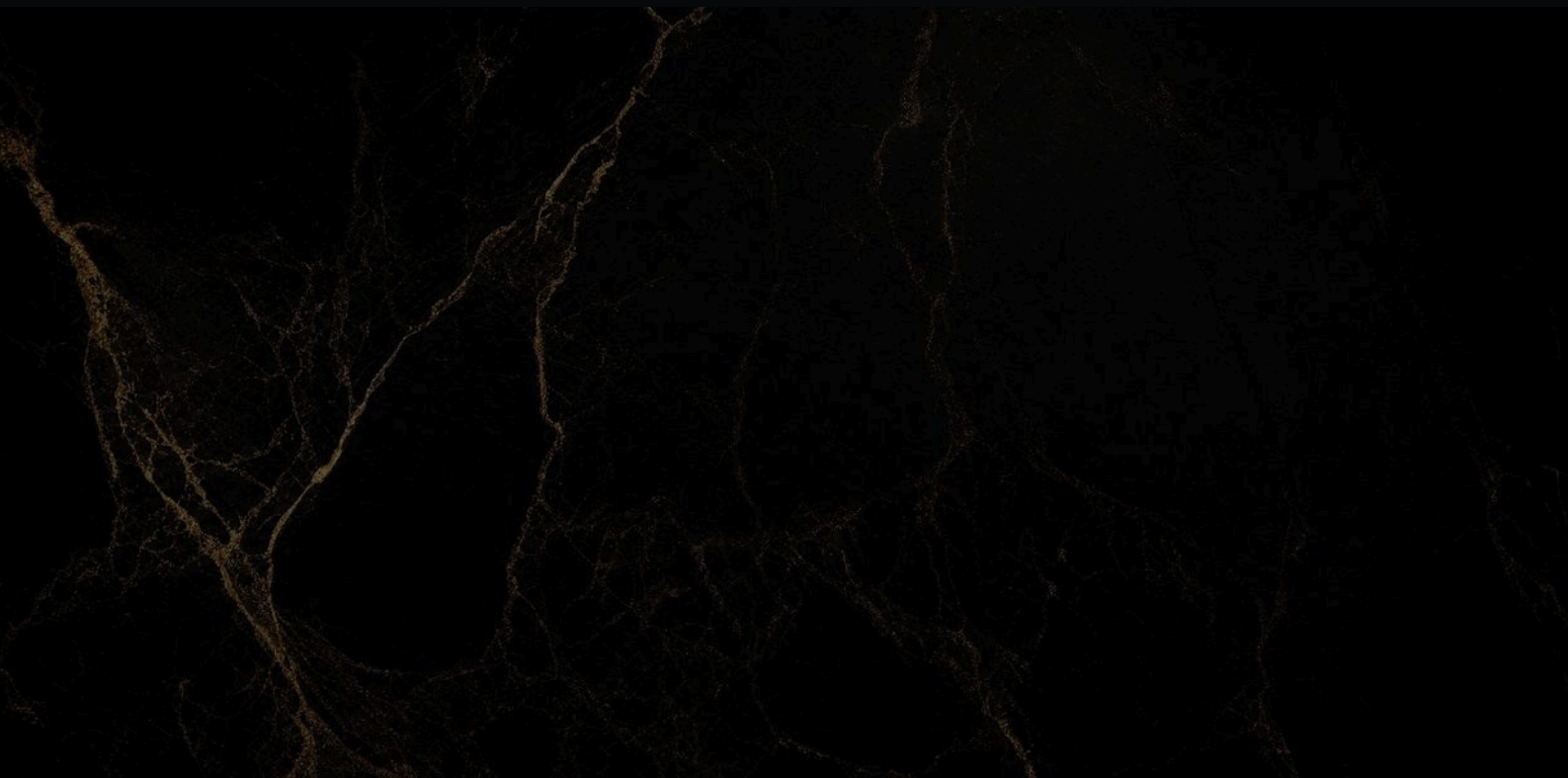
3 **トークンコントラクトを確認**
コントラクトアドレスを貼り付けます。トークン名、シンボル、総供給量、保有者が表示されます。名前やシンボルが想定と違う場合、そのアドレスは本物のトークンではありません。

4 **最新ブロックを見る**
ホームページには、最新のブロックとブロック間の時間が一覧表示されます。リアルタイムのブロック時間は、ここで確認できます。

5 **ブリッジの着金を確認**
自分のアドレスを調べ、トークン移動のタブでブリッジした資産を確認します。

表示されるはずの内容

尋ねられたことが何であれ、チェーンそのもので確認できる状態。エクスプローラーのスクリーンショットがあれば、たいていの争いに決着がつきます。



05



第 V 部

安全とトラブルシューティング

損失を防ぐためのルールと、サポートチームが最もよく受ける質問への答え。

安全チェックリスト

1. **アドレスはクリックせず入力する**
ブリッジ、取引所、ゲームのリンクは、anubischain.aiまたは3つの公式Xアカウントから取得します。ドメインは自分で入力し、ブックマークしてください。

2. **最初の4文字と最後の4文字を確認**
インポートする前にはすべてのコントラクトアドレスを、送金する前にはすべての受取先アドレスを確認します。

3. **少額でテスト**
新しいブリッジ、ルート、アプリケーションでは毎回行います。エクスプローラーで確認します。それから残りを送ります。

4. **ウォレットの確認画面はすべて読む**
承認の取引には、どのトークンとどのコントラクトかが記載されています。ゲームや取引所が、本来必要のないトークンの承認を求めてきたら、拒否してください。

5. **シードフレーズ（復元フレーズ）はオフラインで保管**
紙に書き、物理的に保管します。写真、クラウドのメモ、メッセージには残さないでください。公式アカウントがそれを尋ねることは決してありません。

6. **チェーンIDを確認**
6714。Anubisを名乗りながら、ウォレットを別のチェーンIDに切り替えるよう求めるサイトは、閉じてください。

7. **リスクを伝える**
ブリッジは失敗することがあります。薄いプールでは価格が大きく動きます。TempleRaidは運に左右されるゲームです。オンボーディングする相手には、損失を通じて知る前に、あなたの口からこのことを伝えてください。

トラブルシューティング

症状	考えられる原因	対処法
ブリッジ後にウォレットの残高が正しく表示されない	ウォレットが更新されていない、またはトークンがインポートされていない	1分待ちます。エクスプローラーでアドレスを確認します。トークンをインポートします（ガイド10）。
ガス代の資金不足で取引が失敗する	gasDAIがない	少額のDAIをブリッジします（ガイド09）。
チェーンIDが一致しないとMetaMaskが警告する	RPC URLの誤り	第I部のRPCを入力し直します。anubischain.aiで確認します。

症状	考えられる原因	対処法
ブリッジ送金が届かない	送金元チェーンでまだ確定処理中、または送金先の誤り	送金元チェーンのエクスプローラーでロック取引を確認します。送金先が6714だったことを確認します。もう少し待ちます。送金元の取引ハッシュを添えて、ブリッジのサポートに連絡します。
インポートしたトークンのシンボルが違う	コントラクトアドレスの誤り	削除します。公式情報源からアドレスを取得します。もう一度インポートします。
スワップで価格への影響が大きく表示される	プールの流動性に対して取引が大きい	金額を減らすか、取引を分割します。
アプリケーションに接続できない	ウォレットが別のネットワークに接続している	ウォレットをAnubis（6714）に切り替えて、再接続します。
gasDAIを直接売ると持ちかけられた	詐欺	断ります。gasDAIは公式ブリッジからのみ入手できます。
メッセージに新しいコントラクトアドレスが含まれている	未検証	anubischain.aiまたは公式Xアカウントに掲載されるまで、無視します。

Anubis Chain上のSpartan OSの技術ガイド。日本語版、2026年9月。ネットワークパラメーターは、chainlist.orgへの登録内容とサードパーティのガイドでの公表内容に基づきます。配布する前にanubischain.aiで確認してください。アーキテクチャは、Anubis Networkドキュメントの記述に基づきます。パフォーマンスの数値はプロジェクト自身のものです。[角括弧]内の値は、この版のために確認されていません。本資料はネットワークの使い方を説明するものであり、いかなる資産の取得も推奨するものではなく、その内容はいずれも投資助言ではありません。

anubischain.ai · anubis-network.gitbook.io/anubis-network · browser.anubispace.org · app.anubisbridge.com · galebridge.net · chainlist.org/chain/6714 · skynet.certik.com

